

Social 当社は、社会やお客さまの課題や要請に応えるとともに、そのための体制強化を推進しております。

## 安全・品質への取り組み

### アーバンネット大手町でのICTツールを活用した火災訓練

アーバンネット大手町では年間を通じてテナントの皆さまと連携し、火災発生時の初期消火・通報連絡・避難誘導訓練をはじめ大規模地震発生に伴うテナント災害対策本部の立ち上げ訓練、帰宅困難を想定した備蓄品等の準備を繰り返して行っております。

2017年10月の防災訓練では防災センターと協力し、初の試みとしてウェアラブルカメラを活用した訓練を行いました。発生現場に向かう防災センターの自衛消防隊員がウェアラブルカメラを身に着けることで、消火活動状況や避難状況をリアルタイムに災害対策本部へ伝えます。その結果ICTツールの使用により、現場情報を詳細に把握し、迅速かつ効果的な指示・支援が可能になり消火活動に役立つことが実証されました。さらに2018年7月からは、訓練時の館内放送においてタブレット端末と翻訳アプリを活用し、日・英双方の案内を流すことを試験的に行ってまいります。

今後も引き続き、テナントや地域の皆さまとの連携による、安心・安全なビル運営に努めてまいります。



ウェアラブルカメラを活用した防災訓練

### CS取組みの社内共有とお客さまへの情報発信

CS研修・CS講演会および発刊物を通して、CS意識や施策を浸透させる取組みを展開しております。

『CS TIMES』では、取組み事例やCS活動にける思い、研修内容、CSに役立っているツール等を具体的に紹介しており、2017年からは、より鮮度の高い情報を定期的にお伝えできるよう電子版に移行いたしました。

社外向けオフィス情報誌『IGOCOCHI』では、テナント企業にビルについて語っていただくほか、PM業務を行うパートナー企業の仕事内容を紹介するなど、NTT都市開発グループのビルやサービスをわかりやすく伝えてまいります。



社外の講演者によるCS講演会

### 障がいのある方と進めるバリアフリー化の取組み

2018年8月に竣工した「大手町プレイス」では、建物の外構などの動線計画について、計画初期段階より障がい者雇用特例子会社であるNTTクラリティ(株)からの助言を取り入れ、障がいのある方の観点で随所にユニバーサルデザインを反映いたしました。

また、2017年12月に竣工したサービス付き高齢者向け住宅「ウエリスオリーブ町田中町」(東京都町田市)では、高齢者の方の目線で使い勝手を検証するため、高齢者疑似体験として白内障メガネや手首・足首におもりをつけたほか、杖や車いす等を用いて、建物内の動線を確認いたしました。



「ウエリスオリーブ町田中町」での高齢者疑似体験

## ソーシャルニーズへの対応

### 大規模ビルにおけるサイクルポート設置

当社では、(株)NTTドコモを中心としたサイクルシェアリング事業「ドコモ・バイクシェア」に出資するとともに、当社が運営、管理、販売するオフィスビルや商業施設、マンション等においてサイクルポートを設置し、街づくりの観点から当事業に協力しております。これまでも大手町ファーストスクエア、グランパークタワー、品川シーズンテラス、シーパンスの4物件にポートを設置いたしました。

当事業では、自転車本体に通信機能やGPS機能、遠隔制御機能を搭載し、自転車の管理や、利用者と自転車のマッチングを行います。また、会員情報サイトから登録したICカードで、簡単に貸出・返却が行えるなど、手軽に利用できるシステムが特徴です。

今後もより多くの地域に、環境にやさしく利便性の高いソーシャルインフラを提供していく予定です。



「大手町ファーストスクエア」のサイクルポート

### We Love天神協議会における九州支店の取組み

九州支店では、季節ごとの行事やイベントを通し、地域の皆さまとの交流を図っております。なかでも、300万人超の見物客が訪れる「博多祇園山笠」では、UD中洲ビルを「飾り山笠」の公開場所として長年提供しております。

また天神エリアでは、企業、団体、住民、行政等で構成された「We Love天神協議会」を中心に、九州支店を含め地域の商業施設等が様々なイベントを開催し、地域の方々との交流を深めております。「天神打ち水大作戦」と称する打ち水イベントや、小学生を対象にしたワーク体験イベント、音楽ライブやストリートパフォーマンスをメインに行われた「FUKUOKA STREET PARTY 2017」等を開催し、地域イベントにも参加いたしました。

今後も地域との連携のもと、街づくりや街の活性化をめざします。



「We Love 天神協議会」での天神ワーク体験

### GRESBにおいて「Green Star」[2 Stars] を取得

NTT都市開発のグループ会社であるプレミア・リート・アドバイザーズ(株)および同社が資産運用を行うプレミア投資法人は、2017年度実施のGRESB\*リアルエステイト評価において、環境への配慮やサステナビリティに関する取組みについて、「マネジメントと方針」および「実行と計測」の両面において高い評価を受けた参加者に与えられる「Green Star」を取得いたしました。

また、総合スコアでの相対評価である「GRESBレーティング」(最高位5 Stars)においては「2 Stars」を取得いたしました。

GRESBは、責任投資原則(PRI)を主導した欧州の主要年金基金グループを中心として2009年に創設された、不動産セクターの環境・社会・ガバナンス(ESG)配慮を測る年次のベンチマーク評価です。GRESBリアルエステイト評価は、個々の不動産ではなく、不動産会社やファンドの単位でサステナビリティへの取組みを評価しております。

\*GRESB: グローバル不動産サステナビリティ・ベンチマーク



## 多様性を尊重した職場づくり

### 「ダイバーシティ&インクルージョン」の推進

当社では、「ダイバーシティ&インクルージョン」を経営戦略として位置付け、性別や年齢、人種、国籍、障がいの有無、性的指向、性自認を問わず、多様な人材が活躍できる職場づくりに取り組んでおります。

働き方改革に関する本格的な取組みも、2015年度から行っております。現在は経営層をメンバーとする「働き方改革ワーキング・グループ」により、全社的な課題の解決に取り組んでおります。また、有識者を講師に招いたセミナーを開催するなど、働きやすい職場環境の整備を継続的に進めております。

より柔軟な働き方を実現するための制度も導入しており、勤務時間に関してはフレックスタイム制度、個人単位のシフト勤務制度や半日・時間単位での年次有給休暇の取得制度、勤務場所に関してはテレワークを可能とする制度やICT環境を整備するとともに、これらの制度の活用促進に取り組んでおります。

育児に関しては、2018年度よりNTT都市開発グループが設置する企業主導型保育園「ワйнаKids保育園」を活用し、育児中社員の早期復職に向けた支援を行っております。また、育児休暇を取得した男性社員とその上長へのインタビュー記事を社内ホームページを通じて発信するなど、性別を問わず育児と仕事の両立ができる風土の醸成に努めております。介護に関しては、「仕事と介護の両立セミナー」を開催するなど、介護と仕事の両立への理解促進に取り組んでおります。



女性一般社員を対象とする「キャリアデザイン研修」を開催



「イクボス講演会」を開催

### LGBTのPRIDE指標でゴールド受賞

NTTグループでは、LGBT等性的マイノリティに関する取組みを推進しております。

当社においては、「LGBTセミナー」や全社員研修等を通して啓発活動を行うとともに、配偶者およびその家族に関わる福利厚生や休暇等の制度全般を同性パートナーにも適用しております。

これらの取組みが評価され、任意団体「work with Pride」が策定した職場におけるLGBT等性的マイノリティへの取組みの評価指標「PRIDE指標2017」においては、最上位である「ゴールド」を受賞しております。



### 次世代支援対策推進法「くるみん認定」を取得

当社では、次世代育成支援対策推進法に基づき、一般事業主行動計画を策定いたしました。性別や年齢、人種、国籍、障がいの有無、性的指向、性自認を問わず、すべての社員がワークライフ・マネジメントの重要性を理解し、イノベーションの創出や生産性向上に向けて効率的で柔軟な働き方の推進や積極的な休暇の取得等に努めることで、多様な人材が活躍できる職場づくりに取り組み、仕事と子育ての両立をめざしております。

なお、2017年12月には、「子育てサポート企業」として厚生労働大臣の認定「くるみん認定」を受けております(認定回数2回)。



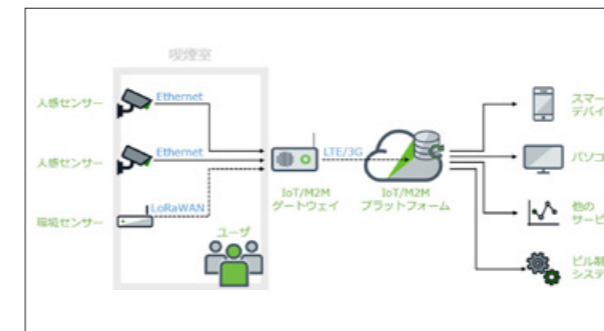
Environment 当社は、不動産デベロッパーとしての事業活動において、幅広い環境保全活動に取り組んでおります。

## 自然環境の保全・配慮の推進

### スマートビルディングの実証実験

2017年11月からグループ企業と共同し、当社保有ビルにおいて「IoT/M2M\*プラットフォームを活用したスマートビルディングの実現に向けた実証実験」を開始いたしました。

実証実験では、スマートビルディングの一例として、混雑しがちなオフィスビルの喫煙室を対象とし、ユーザーの人数や位置データ、温度・湿度・CO<sub>2</sub>等の様々なデータを取得し、相関関係を分析いたしました。その結果から、喫煙室利用者への混雑状況のお知らせや、利用状況に応じた清掃頻度の検討、リアルタイム空調制御への活用をしております。ビルの快適さと環境負荷軽減の両立をめざし取り組んでおります。



実証実験のフロー

\*M2M (Machine to Machine) 機器同士が人の介在なしに直接送信を行う

### ウエリス豊中桃山台がJHEP認証AAA・おおさか優良緑化賞を受賞

2017年2月に竣工した「ウエリス豊中桃山台」の「こもれびテラス」では、(公財)日本生態系協会が実施する、生物多様性の保全や回復に資する取組みを評価するJHEP認証において、最高ランクの「AAA」を取得いたしました。分譲マンション単独開発としては、日本初の認定となりました。さらに、平成29年度第11回おおさか優良緑化賞において奨励賞を受賞いたしました。



平成29年度第11回おおさか優良緑化賞において奨励賞を受賞

### 大手町ファーストスクエアが第3回まちなか広場賞「奨励賞」受賞

大手町ファーストスクエアでは、時代の変化に伴う公開空地の使い方を見直し、公開空地のリニューアルを行いました。検討初期の段階から、関係者とのワークショップやイベントの開催により、実際に利用される方のニーズをくみあげ、日常・非日常両面での使い方を想定しながら検討を進め、新たな賑わいの創出や認知度向上に努めました。

これら一連のプロセスは、オフィスワーカーにとって身近な存在となることを計画初期から関係者間で共有し、誰もが気軽に立ち寄れる・生活に寄り添い愛される“都市の庭”を、周囲と丁寧な創り上げてきた評価として、一般社団法人国土政策研究会 公共空間の「質」研究部会主催「第3回まちなか広場賞」の「奨励賞」を受賞いたしました。



公開空地でのリニューアルイベント